

配管カバー 工事説明書

型式名

HC-4539

HC-6039

表示について（表示の意味は次のようになっています）

9C9030



注意

作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の製品の不具合によって人が、
傷害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

注意 工事される方へのお願い

この配管カバーは、専用機器に使用してください。機器を安全に正しくご使用いただくために、この工事説明書をよくお読みになり正しく施工してください。

1 同梱部品の確認

梱包の中には下記部品が入っています。取り付け前に確認をしてください。

品番	品名	個数
①	上枠	1
②	側面板 右	1
③	側面板 左	1
④	下枠	1
⑤	壁固定	1
⑥	カバー固定金具	1
⑦	フロントカバー（化粧ネジ付）	1
⑧	ネジ（M4×10樹脂ワッシャー付）	12
⑨	丸木ネジ（φ4.8×38）	2
⑩	プラグ（S×6×30）	2
⑪	壁固定座金	2

2 設置前の注意

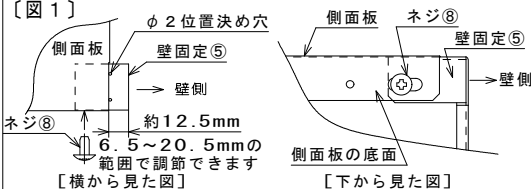
機器本体の配管工事が終了した後に、この配管カバーを取り付けてください。

3 取付方法

- 1) 機器下部壁掛け金具にカバー固定金具⑥をネジ止めしてください。（ネジ2本）（図4参照）
- 2) 上枠①を側面板右②、側面板左③の上部段付け部に差し込んでネジ⑧で取り付けてください。（図4参照）
- 3) 下枠④を側面板右②、側面板左③の下部段付け部に差し込んで、ネジ⑧で取り付けてください。（図4参照）
- 4) 壁固定⑤と側面板右②、側面板左③をネジ⑧にて取り付けてください。

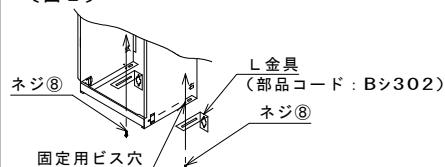
●図1の様にφ2位置決め穴を側面板の端に合わせて固定すると、壁との位置が決まります。
ネジ⑧を側面板の底面に取り付け固定してください。
（壁に凹凸のある場合は注意してください。）

〔図1〕



●壁からの配管の突き出し等により、壁固定⑤の取り付けができない現場では、別売部品のL金具（部品コード：Bシ302）を図2の方法で壁へ固定してください。
側面板への固定用ネジは付属品のネジ⑧を使用。

〔図2〕



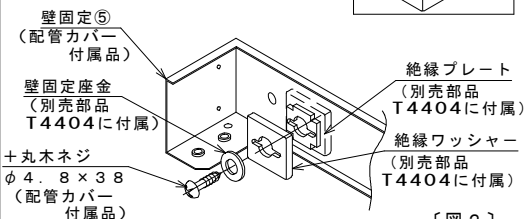
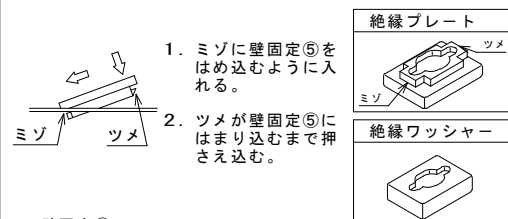
- 5) 2)～4)の手順で組立てた配管カバーをネジ⑧を4本、壁固定座金⑪を2個使用し、機器本体に一度仮止めしてください。（図4参照）
- 6) プラグ⑩の打ち込み位置を決めてください。
- 7) 配管カバーを機器本体から外し、壁面にドリルで穴をあけて、（下穴φ6×40mm以上）プラグ⑩を打ち込みます。
- 8) 配管カバーを機器本体に取り付け、ネジ⑧4本、壁固定座金⑪2個で取り付けます。7)で打ち込んだプラグ⑩に丸木ネジ（φ4.8×38）⑨を2本締め付け固定します。
- 9) フロントカバー⑦を配管カバー本体に取り付けてください。（化粧ネジ2本）

絶縁が必要な場合

「電気設備に関する技術基準を定める省令」および「電気設備の技術基準の解釈」に従って工事を行ってください。メタルラス張り、ワイヤラス張り等の木造の造営物に電気器具を取り付ける場合、機器と造営物とは、電氣的に接続しないように施設しなければなりません。
（電気設備技術基準第167条第3項）
別売部品（部品コード：T4404）を用意し、次の要領で取り付けてください。

絶縁部品の組立要領（図3）

- I. 壁固定⑤に後面より絶縁プレートをはめ込みます。
- II. 絶縁ワッシャーをかぶせて別売部品に付属の壁固定座金、丸木ネジ（φ4.8×38）で固定します。

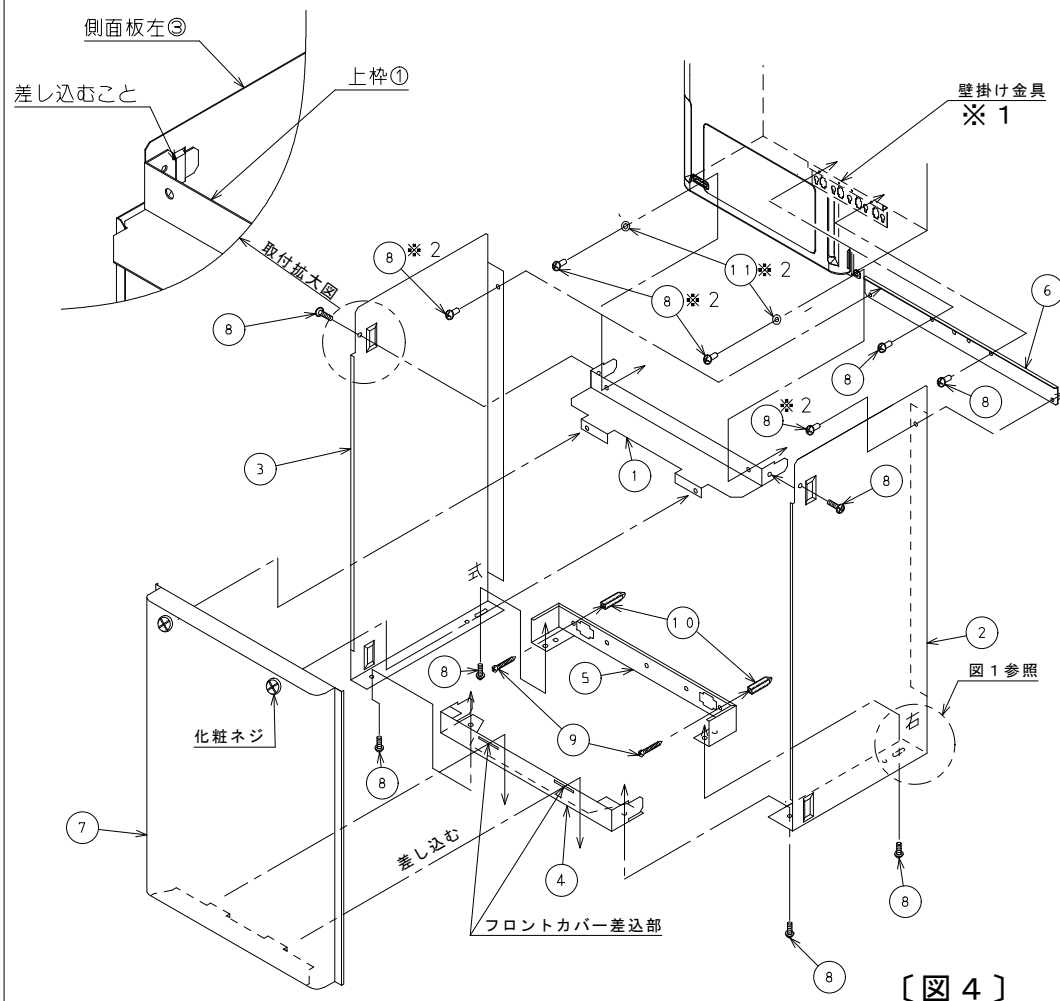


〔図3〕

配管カバー組立要領（図4）

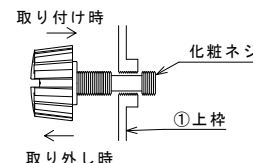
※1 機器下部壁掛け金具にカバー固定金具⑥をネジ⑧2本にて固定してください。

※2 ネジ⑧はプラグ⑩の取付位置が決まるまでは仮止めとしてください。



〔図4〕

この化粧ネジは右図のようにネジのない部分があります。このため、ネジを回していくと、途中で空回りします。
＜取り付け時＞さらに、化粧ネジを押しながら水平に回してください。
＜取り外し時＞さらに、化粧ネジを引きながら水平に回してください。



注意 安全上の注意

●配管カバーのフロントカバーをしっかりと閉め、がたつきの無いことを確認してください。フロントカバー差込部が、外れていないことを確認した上で、化粧ネジを工具、コイン等を使用してしっかりと締めてください。

※ご使用に際しての機器に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または、最寄りの当社営業所、テクニカルサービスセンターへお問合わせください。